

平成30年度 札幌支部高等学校サッカー春季大会 開催要項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 平成30年度 札幌支部高等学校サッカー春季大会
- 3 主 催 一般社団法人 札幌地区サッカー協会
千歳地区サッカー協会
北海道高等学校体育連盟札幌支部
- 4 主 管 一般社団法人 札幌地区サッカー協会 第2種委員会
千歳地区サッカー協会 第2種委員会
北海道高等学校体育連盟札幌支部サッカー専門部
- 5 期 日 予 選 ラ ウ ン ド : 平成30年4月28日(土)・4月29日(日)
決 勝 ト ー ナ メ ン ト : " 5月3日(木)
- 6 会 場 参加各チームグラウンド
別に提出される「会場希望調査票」により、監督主将会議において抽選によって決定する。
- 7 競 技 規 則 (1)本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
(2)登録選手の中から、各試合ごとに最大20名の選手を登録することができる。
(3)選手交代は、試合開始前に最大9名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、そのうち9名までの交代が認められる。
(4)外国籍の留学生のエントリーは4名以内とし、そのうち出場できるのは2名以内とする。
(5)ユニフォームは(公財)日本サッカー協会制定の「ユニフォーム規程」に従うものとし、各登録選手の番号については、選手固有の番号である必要はない。
(6)重大な不正行為(資格の不正申告等)が発生した場合は、予選ラウンドにおいては、グループ内での順位算出から除外し、決勝トーナメントにおいては、相手チームの勝ちとする。
- 8 参 加 資 格 (1)北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。
(2)本年度(公財)日本サッカー協会の第2種に登録予定の者であること。
 ア (一社)札幌地区協会所属チームは、4月6日(金)までに登録を完了すること。
 イ 千歳地区協会所属チームは、4月4日(水)までに登録を完了すること。
 ウ 追加登録については、両地区協会所属チームとも4月19日(木)までとする。
(3)高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志のある者。
(4)平成11年(1999年)4月2日以降に生まれた者。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(5)「第71回札幌支部高等学校サッカー選手権大会(5月開催)」に出場予定のチームであること。
(6)ア 転校後6か月未満(春季大会日起算)の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、本大会事務局の許可があればこの限りではない。
 イ 転校を伴わなくても、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記アに準ずるものとする。ただし、この規程イの適用は当該年度内に限るものとする。
(7)参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
(8)参加資格の特例
 ア 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(7)の大会参加を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 イ 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
 ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 エ 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

〔大会参加資格の別途定める規定〕

- 1 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1)大会参加資格を認める条件
 - ア 北海道高等学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められる。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失していず、運営が適切であること。
 - (2)大会参加に際し、守るべき条件
 - ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

9 引率責任者 および 監督 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の定めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

10 チーム編成等 (1)参加申込書に登録できる人数は「部長1名」「監督1名」「コーチ1名」「協会登録選手」「マネージャー2名以内」とする。
(2)課程(全日制課程・定時制課程・通信制課程)ごとの生徒によるチームであること。

11 競技方法 【グループ編成および組み合わせ】
(1)予選ラウンドのグループおよび決勝トーナメントの組み合わせについては、監督主将会議において抽選により決定する。
(2)予選ラウンドの対戦順等については、各会場ごとに抽選または協議によって決定する。
(3)予選ラウンドは、参加チームを16グループに分け、1グループあたり4または3チームの編成とする。

【予選ラウンド】

- (1)リーグ戦方式(1回戦総当たり)によって、決勝トーナメント進出チームを決定する。
- (2)試合時間は70分(ハーフタイムのインターバルは5分)とする。
- (3)順位の決定は次の順序で行い、各グループ第1位のチームが決勝トーナメントに進出する。
 - ①総勝ち点[勝ち3点、引き分け1点、負け0点]
 - ②得失点差
 - ③総得点数
 - ④当該チーム同士の対戦成績
 - ⑤抽選

【決勝トーナメント】

- (1)決勝トーナメント進出の16チームを4つのゾーンに分け、各ゾーンにおいてトーナメント方式によって上位4チームを決定する。
- (2)試合時間は70分(ハーフタイムのインターバルは5分)とし、勝敗が決しない場合はペナルティマークからのキックにより、次回に進出するチーム(決勝トーナメント2回戦においては上位のチーム)を決定する。

【審判割り当て】

- (1)予選ラウンドについては、監督主将会議終了後、各会場ごと「審判割当表」に基づいて決定する。
- (2)予選ラウンドについては、第4の審判員は任命しない。
- (3)決勝トーナメント1回戦については、予選ラウンドの各グループで敗退したチームから2名、2グループ計4名が担当する。
- (4)決勝トーナメント2回戦については、1回戦の審判員と1回戦で敗退した2チームの審判員による協議の上、計4名が担当する。

【大会使用球】

試合球として、未使用の(公財)日本サッカー協会検定球を持ち寄ること。

- 12 懲 罰 (1)本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
(2)大会規律委員会の委員長は、(一社)札幌地区サッカー協会第2種委員長とし、委員については委員長が決定する。
(3)本大会において警告を2回受けた選手は、直近の本大会1試合に出場できない。
(4)本大会において退場を命じられた選手は、自動的に直近の本大会1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
- 13 参加申し込み (1)「参加申込書」に必要事項を記入し、4月13日(金)16:00までに本大会事務局にメールにて送信すること。
(2)押印済みの「参加申込書」を4月16日(月)の監督主将会議前の受付時に提出すること。
(3)選手の追加登録については、所定の「追加登録申込書」に必要事項を記入し、4月24日(火)までに本大会事務局にメールにて送信すること(電話・FAX等での申し込みは受け付けない)。その後、押印済みの原本を速やかに郵送すること。
- 14 参 加 料 大会参加料は、10,000円(消費税込)とする。監督主将会議の際に持参し、受付時に提出すること。
- 15 表 彰 等 (1)本大会の上位4チームに賞状を授与する。
(2)本大会の上位4チームを、本年度「第71回札幌支部高等学校サッカー選手権大会」においてシードする。
- 16 諸 会 議 (1)専 門 委 員 ・ 平成30年4月16日(月) 13:00～
第 2 種 委 員
合 同 会 議
(2)監督主将会議 平成30年4月16日(月) 17:00～ (参加申し込みの受付16:30～)
(3)会 場 札幌市産業振興センター 産業振興棟2階 セミナールームA
(札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号)
- 17 そ の 他 (1)「参加申込書」等については、下記の(一社)札幌地区サッカー協会のホームページよりダウンロードすること。
<http://www.sfa-net.jp/>
(2)大会運営は、第2種委員会申し合わせ事項および競技運営上の注意に従って行う。
(3)「高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2018 北海道」出場チームは、本大会への参加を免除し、本年度「第71回札幌支部高等学校サッカー選手権大会」においてシードする。
(4)荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、専門委員・第2種委員において協議の上、対処する。中断・中止・延期の可能性を留意すること。

連絡先(春季大会 事務局)

〒062-8601

札幌市豊平区旭町4丁目1番41号

北海高等学校 蟻川将寛 宛

TEL 011-841-1161(北海学園代表) FAX 011-824-5519

E-mail sapporo_fa_2nd_spring@yahoo.co.jp